

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	津山市勝北文化センター
(2) 指定管理者	所在地 岡山県津山市上村335番地の8 名 称 有限会社アライス 代表者 代表取締役 富田 安彦
(3) 公の施設の所管部署	津山市教育委員会生涯学習部文化課
(4) 指定期間	平成23年4月1日 ～ 平成28年3月31日
(5) 評価対象期間	平成24年4月1日 ～ 平成25年3月31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	19,543人(前年度20,584人)
(2) 事業の内容	・施設管理業務及び自主文化事業等 (自主文化事業の内容) 海援隊ライブ,チャリティイベント,風神太鼓,きもの教室,スポンジテニスサークル等 ・年間稼働率71.7%(前年度66.3%)

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	<table> <tr> <td>総額</td><td>18,819千円(前年度20,359千円)</td></tr> <tr> <td>指定管理料</td><td>13,800千円</td></tr> <tr> <td>利用料金収入</td><td>2,074千円</td></tr> <tr> <td>自主事業収入</td><td>2,195千円</td></tr> <tr> <td>その他の収入</td><td>750千円</td></tr> </table>	総額	18,819千円(前年度20,359千円)	指定管理料	13,800千円	利用料金収入	2,074千円	自主事業収入	2,195千円	その他の収入	750千円						
総額	18,819千円(前年度20,359千円)																
指定管理料	13,800千円																
利用料金収入	2,074千円																
自主事業収入	2,195千円																
その他の収入	750千円																
(2) 支出 (指定管理者の支出)	<table> <tr> <td>総額</td><td>18,896千円(前年度20,226千円)</td></tr> <tr> <td>主な支出</td><td></td></tr> <tr> <td>人件費</td><td>5,135千円</td></tr> <tr> <td>光熱水費</td><td>6,253千円</td></tr> <tr> <td>消耗品費</td><td>60千円</td></tr> <tr> <td>委託料(施設管理)</td><td>2,073千円</td></tr> <tr> <td>事業費(自主事業等)</td><td>4,514千円</td></tr> <tr> <td>その他</td><td>861千円</td></tr> </table>	総額	18,896千円(前年度20,226千円)	主な支出		人件費	5,135千円	光熱水費	6,253千円	消耗品費	60千円	委託料(施設管理)	2,073千円	事業費(自主事業等)	4,514千円	その他	861千円
総額	18,896千円(前年度20,226千円)																
主な支出																	
人件費	5,135千円																
光熱水費	6,253千円																
消耗品費	60千円																
委託料(施設管理)	2,073千円																
事業費(自主事業等)	4,514千円																
その他	861千円																

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	・大変楽しいコンサートだった。 ・遠くから来てよかった。 ・ライブは最高でしたが駐車場が問題。 ・中はきれいでしたが,外の草刈りはしないのか。 ・とてもきれいでよかった。 ・事務員の対応がよかった。
(2) 指定管理者の自己評価	個人や少人数での楽器練習で施設を使用したり,ピアノ教室の発表会等「気軽に施設を利用できる文化センター」というイメージが少しずつ定着してきている。 引き続き来年度もより多くの方に利用して頂けるよう,営業努力を行う。

(3) 市の評価	著名人の音楽コンサートやチャリティーイベントなど例年のイベントに加え、スポーツ教室を開催するなど自主事業を企画した。また、光熱水費や人件費などのランニングコストの削減に努め、支出を抑える取り組みを積極的に行っていることは評価できる。 貸館件数や大ホールの稼働率については増加しているが、来館者数の減少が続いており、指定管理者の特色を活かした魅力ある事業の実施や多くの市民が広く文化芸術に触れ、鑑賞し、参加し、創造することが出来る機会や場の充実を図り、文化芸術拠点としての館の運営に取り組むことを期待する。
----------	--